



(題字 時澤 貢 学長)

第423号

(平成12年 3月号)

3月のトピックス

◇ 7日 平成12年度入学者選抜個別学力検査 (前期日程)の合格者を発表



△胴上げされる喜びの合格者(学生部前)

◇ 9日 独立行政法人化問題研究特別講演会を開催



△講演する宮脇 淳 北大法学部教授(黒田講堂会議室)

◇ 24日 平成11年度学位記授与式を挙行



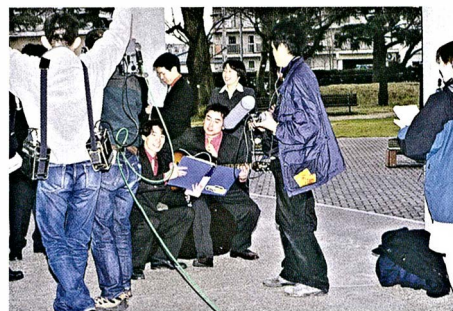
△卒業・修了生1,742人に告辞する時澤学長(富山市芸術文化ホール)



一閉式の授
以上

目 次

学 長 告 辞	3	職 員 消 息	
関 係 法 令	5	◆ 住所変更	14
諸 会 議	6	主 要 行 事	15
学 事		資 料	
◆ 平成12年度入学者選抜個別学力検査（後期日程）を実施	7	◆ 平成12年度入学者選抜試験実施状況総括表	18
人 事 異 動	8	◆ 平成12年3月卒業者数	19
		◆ 平成12年3月修了者数	20
		◆ 平成11年度大学院研究科修了者一覧	21
		◆ 平成11年度大学院工学研究科博士論文審査合格者一覧	29
学 内 諸 報			
◆ 外国人留学生日本語研修コース第1期修了式を挙行	9		
◆ 退官記念最終講義を実施－理学部－	9		
◆ 独法化問題研究特別講演会を開催	10		
◆ 退職者を囲む懇談会を開催	10		
◆ 外部評価委員会を開催－工学部－	11		
◆ 職員教養研修（放送大学受講）修了式を挙行	11		
◆ 永年勤続者表彰式を実施	12		
◆ 海外渡航者	12		



△（左）授与式式場前にて（中央）告辞を静聴する学位記受領代表者（右）理学部卒業生が富山テレビ「スーパーニュース」に生出演（3月24日）

学 長 告 辞

平成11年度富山大学学位記授与式を盛大に挙行

— 学士1,484人、修士246人、博士12人計1,742人が旅立つ —

平成11年度富山大学学位記授与式が、3月24日(金)午前11時から富山市芸術文化ホールにおいて挙行され、総数1,742人が新たな旅立ちを迎えました。

式に先立ち、富山大学フィルハーモニー管弦楽団による「威風堂々」(エルガー作曲)及び「ラデツキィー行進曲」(ヨハン・シュトラウス作曲)の2曲の演奏と、富山大学合唱団による「富山大学歌」(菊池靖雄作詞、森川勝彦作曲)の合唱があり、式場を落ち着いた雰囲気させました。

式では、関係部局長並びに名誉教授5人が列席する中、時澤学長から、人文学部代表の松井智之君をはじめとして各学部及び大学院の各研究科代表13人に学位記が授与されました。

続いて、時澤学長が「現実の社会は厳しいが、各自がしっかりとした考えで将来を見通し、創造的思考力を発揮すれば、すばらしい未来が開かれる」旨告辞し、静粛なうちに式を終了しました。

また、式場前では、小雨がちらつく中、大勢の学生が集まり、先輩に花束を手渡したり、胴上げをするなどで門出を祝っていました。



▲理学部代表 竹島 貴子さんに学位記を授与

学位記授与式における学長告辞(全文)

永かった冬の寒さも緩み、早春のこの佳き日に平成11年度学位記授与式を迎えることは、本学にとって誠に慶びにたえません。この栄えある門出を祝し、ご列席いただきましたご来賓、ご家族ならびに教職員各位に対し心からお礼を申し上げます。

ただ今学士1,484名、修士246名、博士12名、総数1,742名に学位記を授与しました。内留学生49名が含まれています。

諸君の輝く栄光をお祝い申し上げると共に、この日を心待ちにしておられたご家族の方々の深い愛情とご努力に対し敬意を表するものであります。

また、本日卒業並びに修了された49名の留学生の諸君は、我が国で難しい日本語を学びながら学問の教授に耐えられ精進されました。これまでの努力に対して心から賞賛いたします。今後は、さらに日本において研究に従事し、また就職し、あるいは帰国する諸君もいると思

ます。これからも富山県民の方々との思い出を大切にされると共に、教職員や友人との旧交を暖め、お国のミニ大使として活躍していただけることを期待しています。

本日は、卒業生、修了生諸君にとって人生における大きな節目の一つであり、前途は大きな希望と可能性に満ちていると思います。授与された「学位記」は社会人としての教養と学識を有し、国家のため、人類の幸せのために貢献することを誓う証であります。大学で学んだ教養は、豊かな感性、強い意志、暖かい人間性を育み、より良い人間関係を築く礎となるものであり、社会人として極めて大切であります。これからの21世紀は国際競争力の強化が求められる一方、世界規模での人類の共存、共栄をはからなければなりません。そのためにも実力と豊かな人間性を具備した国際的に通用する信頼関係を培っていくことが必要です。

昨年富山大学は創立50周年を迎えました。この間数万名に及ぶ卒業生、修了生を、富山県はもとより全国に送り出し、今日、社会の各界、各層の要職にあってご活躍

され、産業・経済・文化の発展に貢献されていることは本学の誇りとするところです。

私たちの未来は、少子化・高齢化の進展、情報化、環境問題、グローバル化への対応などさまざまな課題を抱えています。だからこそ過去の失敗や挫折から学び、よりよいスローガンとコンセプトのもとに懸命な知恵の創造をはからねばなりません。社会情勢が目まぐるしく変化する今日、大学に課せられた改革の嵐は大きなうねりとなり、今押し寄せてきております。そこで本学では昨年の3月富山大学の更なる発展の道標となる「富山大学の理念」を決定し、現在その理念の具体化に向けた将来計画の作成に取り組んでいるところです。

富山大学の理念の5つの柱は

- 一．生命を尊重する共生の精神
 - 二．社会と共栄する学術研究の推進
 - 三．豊かな人間性と創造性を培う教育
 - 四．地域社会や国際社会への貢献
 - 五．たゆまざる自己啓発・自己改革
- であります。

昨年の創立50周年記念を契機に、教職員一人一人がこの新たな理念のもとに心をついにし、その目標達成に向けて日々精進することにより新しい世紀の更なる発展に寄与する所存です。諸君も、これから社会人として生きてゆくためには、大きな責任を果たす必要があります。

このことは決して容易ではありません。諸君が旅立つ現実の社会は極めて厳しいと言わざるを得ません。日本の政治・経済は混迷の中で厳しい財政施策の見通しも未だ定かでなく、国立大学においても独立行政法人化など数多くの課題もあります。しかし、私たちは、このような厳しい不安定な社会状況であるだけにむしろ幸せを求め、各自がしっかりと考えた考えの中で将来を見通し、不断の努力により創造的思考力を発揮すれば素晴らしい未来が開かれると思います。

・世の中で一番すばらしいことは「生涯貫く仕事」を持つことです。また、

・幸せとは「未来に対して希望を持つ願い」と「自分を超えた大いなる存在を発見した感謝」の循環による自立活動です。

卒業生・修了生の諸君、本学で学び、今後いかなる分野の仕事に就き、世界の何処に赴任されても、富山大学の同窓生です。この事実を胸に、誇りを持ち、また心身の健康に留意され、諸君の人生の明るい未来が限りなく開けていくことを心から期待し、また一層の研鑽と活躍を祈念して告辞とします。

平成12年3月24日

富山大学長 時 澤 貢

関 係 法 令

(法 律)

- 国家公務員等の旅費に関する法律の一部を改正する法律(17)(平成12. 3. 31 官報号外特6号)
- 国家公務員共済組合法等の一部を改正する法律(21)(同上)
- 教育職員免許法等の一部を改正する法律(29)(同上)

(政 令)

- 国家公務員共済組合法施行令の一部を改正する政令(73)(平成12. 3. 17 官報号外第50号)
- 予算決算及び会計令の一部を改正する政令(126)(平成12. 3. 29 官報号外第60号)
- 日本育英会法施行令の一部を改正する政令(129)(同上)
- 著作権法施行令の一部を改正する政令(130)(同上)
- 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律施行令及び放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行令の一部を改正する政令(133)(同上)
- 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律の施行期日を定める政令(137)(同上)
- 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律施行令(138)(同上)
- 国家公務員共済組合法施行令等の一部を改正する政令(182)(平成12. 3. 31 官報号外特6号)

(省 令)

- 学校教育法施行規則の一部を改正する省令(文部9)(平成12. 3. 9 官報第2825号)
- 学校図書館施行規則等の一部を改正する省令(同16)(平成12. 3. 16 官報第2830号)
- 教科書の発行に関する臨時措置法施行規則の一部を改正する省令(同18)(平成12. 3. 17 官報第2831号)

- 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行規則の一部を改正する省令(同19)(同上)
- 国家公務員共済組合法施行規則の一部を改正する省令(大蔵13)(平成12. 3. 17 官報号外第50号)
- 教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令(文部21)(平成12. 3. 27 官報第2836号)
- 学校基本調査規則等の一部を改正する省令(同22)(平成12. 3. 27 官報号外第57号)
- 青少年及び成人の学習活動に係る知識・技能審査事業の認定に関する規則(同25)(平成12. 3. 29 官報号外第60号)
- スポーツ指導者の知識・技能審査事業の認定に関する規程(同26)(同上)
- 国家公務員等の旅費支給規程の一部を改正する省令(大蔵43)(平成12. 3. 31 官報号外特6号)
- 国家公務員共済組合法施行規則の一部を改正する省令(同45)(同上)

(規 則)

- 人事院規則8-18(採用試験)の一部を改正する人事院規則(人事院8-18-14)(平成12. 3. 1 官報号外第37号)
- 国と民間企業との間の人事交流に関する法律(平成11年法律第224号)の施行に伴う関係人事院規則の整備に関する人事院規則(同1-27)(官報号外第52号)
- 人事院規則21-0(国と民間企業との間の人事交流)の一部を改正する人事院規則(同21-0-1)(同上)
- 交流基準(同21-1)(同上)
- 人事院規則9-49(調整手当)の一部を改正する人事院規則(同9-49-14)(平成12. 3. 27 官報第2836号)

(告 示)

- 地域生涯学習振興基本構想の承認に当たっての基準の一部を改正する件(文部・通産1)(平成12. 3. 27 官報第2836号)



第7回附属図書館商議会（3月7日）

（審議事項）

- (1) 平成12年度附属図書館開館日程について
- (2) 平成13年度歳出概算要求について
- (3) 規則等の改正について

第9回水素同位体科学研究センター運営委員会

（3月8日持ち回り）

（審議事項）

- (1) 平成13年度歳出概算要求について
- (2) 平成13年度国立学校施設設備概算要求について
- (3) 非常勤講師（客員教授）の任用計画について
- (4) 非常勤研究員の任用計画について
- (5) 職員の併任について

第9回教養教育委員会（3月10日）

（審議事項）

- (1) 平成11年度教養教育経費の執行について
- (2) 平成12年度教養教育におけるティーチングアシスタントの利用について
- (3) 平成12年度教養教育非常勤講師任用計画の一部変更及び資格審査について
- (4) 富山大学教養教育実施機構内規について
- (5) その他

第4回生涯学習教育研究センター運営委員会（3月10日）

（審議事項）

- (1) 次期センター長候補適任者の選考について
- (2) その他

第4回総合情報処理センター運営委員会（3月10日）

（審議事項）

- (1) 次期センター長候補適任者の選出について
- (2) その他

第20回将来計画委員会（3月14日）

（審議事項）

- (1) 本学の将来構想・特色について
- (2) その他

第12回事務協議会（3月14日）

（協議事項）

- (1) 事務協議会規則の制定について
- (2) その他

第6回部局長会議（3月17日）

（議題）

- (1) 平成12年度新任教員説明会の開催について
- (2) その他

第18回評議会（3月17日）

（審議事項）

- (1) 富山大学就職委員会規則の制定について
- (2) 富山大学機器分析センター規則の制定について
- (3) 富山大学機器分析センターのセンター長及び教員選考規則の制定について
- (4) 富山大学機器分析センターの設置に伴う関係規則等の整理に関する規則の制定について
- (5) 富山大学教育学部附属教育実践総合センター規則の制定について
- (6) 富山大学学則の一部改正について
- (7) 富山大学人文学部規則の一部改正について
- (8) 富山大学教育学部規則の一部改正について
- (9) 富山大学経済学部規則の一部改正について
- (10) 富山大学理学部規則の一部改正について
- (11) 富山大学工学部規則の一部改正について
- (12) 富山大学人文学部教授会規則の一部改正について
- (13) 富山大学教育学部教授会規則の一部改正について
- (14) 富山大学経済学部教授会規則の一部改正について
- (15) 富山大学理学部教授会規則の一部改正について
- (16) 富山大学工学部教授会規則の一部改正について
- (17) 富山大学大学院経済学研究科規則の一部改正について
- (18) 富山大学大学院理工学研究科規則の一部改正について
- (19) 富山大学大学院理学研究科規則及び富山大学大学院理学研究科委員会規則の廃止について
- (20) 富山大学附属図書館利用規則の一部改正について
- (21) 富山大学保健管理センター規則の一部改正について

- ② 富山大学保健管理センターの所長及び教員選考規則の一部改正について
- ③ 学生の除籍について
- ④ その他

第21回将来計画委員会（3月21日）

（審議事項）

- (1) 本学の将来構想・特色について
- (2) その他

第10回教養教育委員会（3月21日）

（審議事項）

- (1) 教養教育実施副機構長の推薦について
- (2) その他

第5回総合情報処理センター運営委員会（3月21日）

（審議事項）

- (1) 次年度利用負担金の問題について
- (2) 次期情報システム仕様について
- (3) 平成13年度歳出概算要求について
- (4) その他

第19回評議会（臨時）（3月22日）

（審議事項）

- (1) 学内搜索について

学**事**

平成12年度入学者選抜個別学力検査（後期日程）を実施

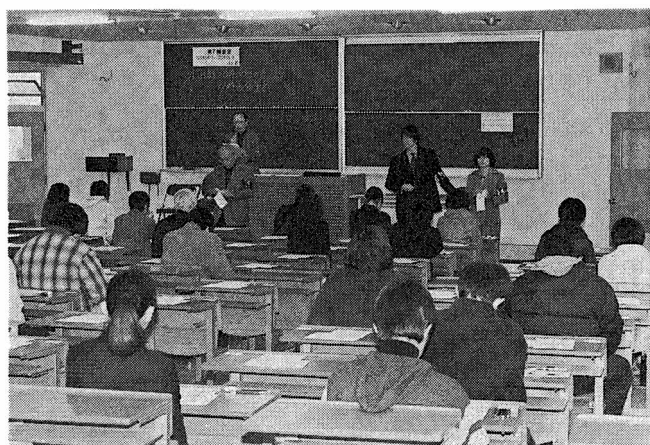
— 前期日程，後期日程等の合格発表も無事に終了 —

平成12年度入学者選抜個別学力検査（前期日程）及び私費外国人留学生特別選抜の合格発表が，3月7日午後4時に特設掲示板とホームページにおいて行われ，1,078人に合格通知が送付されました。

続いて3月13日には，後期日程の学力検査等が各学部検査場において実施され，志願者2,444人のうち1,268人が受験しました。合格発表は，3月21日午後4時特設掲示板とホームページで行われ，429人に合格が通知されました。

両日程の合格者の入学手続きは，前期日程が3月14，15日に，後期日程が3月27日にそれぞれ行われ，入学手続き締切日において欠員を生じた学部・学科・課程では，28日以降に追加合格による欠員補充が実施されました。

なお，両日程，推薦入学及び帰国子女・社会人特別選を合わせた志願，受験，合格及び入学状況は巻末資料に記載してあります。



▲検査開始を待つ受験生（経済学部検査場）

人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異動前の所属官職	異 動 内 容
昇 任	12. 3. 16	奥野 芳明	学生課総務係長	学生課課長補佐
退 職	12. 3. 31	大場 克晃	工学部事務長補佐	定年退職
	〃	野尻津喜夫	庶務部企画室専門職員	〃
	〃	高森 諤	教育学部専門職員	〃
	〃	金田 稔	経理部経理課車庫長	〃
	〃	森田 憲治	経理部経理課副車庫長	〃
	〃	高田 正道	経理部経理課副車庫長	〃
	〃	東山 明信	教育学部附属学校副車庫長	〃
退 職	12. 3. 14	松井 輝代	臨時用務員（教育学部炊婦）	平成12年3月13日限り退職
	〃	堰免 芳子	臨時用務員（教育学部炊婦）	〃
	〃	仲谷千鶴子	臨時用務員（教育学部炊婦）	〃
	12. 3. 31	高瀬久美子	事務補佐員（庶務部庶務課）	平成12年3月30日限り退職
	〃	前田 洋美	事務補佐員（庶務部庶務課）	〃
	〃	横江 厚子	事務補佐員（庶務部企画室）	〃
	〃	増田 信子	事務補佐員（庶務部企画室）	〃
	〃	浅畑美香子	事務補佐員（庶務部企画室）	〃
	〃	太田 昭子	事務補佐員（庶務部企画室）	〃
	〃	榎 明美	事務補佐員（経理部経理課）	〃
	〃	花田 博子	事務補佐員（施設課）	〃
	〃	西野 英子	事務補佐員（学生課）	〃
	〃	田島 順子	事務補佐員（厚生課）	〃
	〃	山ノ下久美子	事務補佐員（留学生課）	〃
	〃	藤野 敏子	事務補佐員（人文学部・理学部）	〃
	〃	中三川真知子	事務補佐員（人文学部・理学部）	〃
	〃	三浦みより	事務補佐員（教育学部）	〃
	〃	柿谷紀代子	事務補佐員（工学部）	〃
	〃	五十嵐仁子	事務補佐員（総合情報処理センター）	〃
	辞 職	12. 3. 31	上野 隆三	助教授 人文学部
〃		市川 文彦	助教授 教育学部	〃
〃		松井 暁	助教授 経済学部	〃
〃		川原田 淳	助教授 工学部	〃
〃		室 進一	講 師 生涯学習教育研究センター	〃
〃		小山 博子	文部技官 工学部	〃
〃		長原 好成	教 諭 教育学部（附属小学校）	〃
〃		中川 慎一	教 諭 教育学部（附属小学校）	〃
〃		山口由美子	養護教諭 教育学部（附属小学校）	〃
〃		大房 龍雄	教 諭 教育学部（附属中学校）	〃
〃		蟹谷 茂昭	教 諭 教育学部（附属中学校）	〃
〃		高野 久子	教 諭 教育学部（附属養護学校）	〃
〃		泉溪 正十	教 諭 教育学部（附属養護学校）	〃
〃		安田里美子	教 諭 教育学部（附属養護学校）	〃
〃		堅月 浩	教 諭 教育学部（附属養護学校）	〃
〃		横山 洋子	教 諭 教育学部（附属幼稚園）	〃

学 内 諸 報

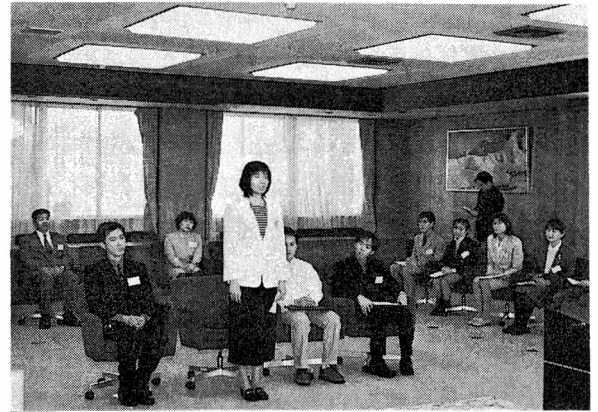
外国人留学生日本語研修コース第1期修了式を挙行 -留学生センター-

留学生センターは、3月3日事務局大会議室において、時澤学長をはじめ関係部局長及び関係指導教官列席のもと、外国人留学生日本語研修コース第1期修了式を挙行しました。

式では、塩澤センター長が第1期生5人（男性3人、女性2人。うち女性1人は帰国中のため欠席）に修了証書を授与し、「研修を活かし留学目的を達成してほしい」旨式辞を述べました。

続いて、時澤学長から「母国と日本の交流の橋渡しとして活躍願いたい」旨挨拶があり、来賓の本田 昂富山医科薬科大学副学長からは「国際交流のパイオニアになってほしい」と祝辞があり、新たな留學生活のスタートを祝いました。

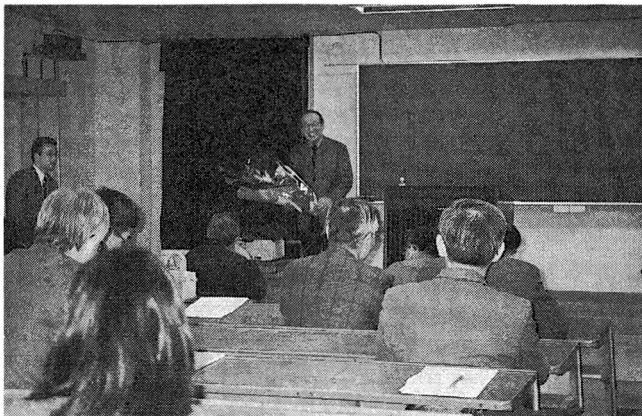
最後に、第1期生の一人一人から修得した日本語で答辞があり、本学経済学部に進学するホン・イ・イングさん（マレイシア）は「専門に進んでからもがんばりたい」と挨拶しました。



▲答辞するホン・イ・イングさん

退官記念最終講義を実施 -理学部-

本年3月末を以て退官される教授の最終講義が理学部で行われ、多数の学生、教職員、OBが出席し、終始熱心に聴講しました。



▲理学部 西村 格 教授

日時；3月9日 15時から

場所；理学部10番教室

題目；「草原の砂漠化とは？」

—おらっと中国一人旅—



▲理学部 菅井 道三 教授

日時；3月6日 15時から

場所；理学部10番教室

題目；過ぎ去りし日々

—出会いとふれ合い—

独法化問題研究特別講演会を開催

—宮脇 淳 北海道大学教授が講演—

3月9日、黒田講堂において、国立大学の独立行政法人化問題の研究に資するため特別講演会が開催され、宮脇淳北海道大学法学部教授から「独立行政法人化問題と大学経営について」と題した講演がありました。

会場の会議室は約120人の教職員でいっぱいとなり、時澤学長から「大学の財政がどう変わるのかを説明いただき、今後の参考としたい」と挨拶がありました。

宮脇教授は、総務庁長官の下に置かれた「独立行政法人会計基準研究会」がまとめた報告書を基に、「この会計制度は官民の中間をいく新しいものであり、中期計画が重要となる」と説明し、さらに「今考えられている基準は国立大学を想定していない。国立大学に適した会計制度を考えていく必要がある」と強調されました。

講演終了後、質問が相次ぎましたが、その都度宮脇教授からの確な説明があり、出席者からは今後の検討に十分活用できるとの声が多く、有意義な講演会となりました。

宮脇教授は、財政法、行政法が専門分野で、国立大学協会第一常置委員会専門委員として国大協「中間報告」の策定に携わったほか、上記の「独立行政法人会計基準研究会」の一員として報告書のまとめに参画されています。



▲熱心に聴講する教職員

退職者を囲む懇談会を開催

平成11年度に定（停）年及び勲奨により退職される方々を囲む懇談会が、3月16日午後4時から事務局大会議室において開催されました。

懇談会では、時澤学長から退職予定者一人一人に記念品が贈呈され、続いて本学において永年にわたり精励されたことについて謝辞がありました。これに対し、退職予定者を代表して加瀬正二郎教育学部教授から謝辞があり、記念撮影が行われました。



▲退職者を代表して加瀬教育学部教授が謝辞

その後、会場を小会議室に移して懇親会が催され、和やかな雰囲気の中、古き良き思い出に話が弾んでいました。

なお、懇談会に出席された退職予定者は次のとおりです。

庶務部	文部事務官	野 尻	津喜夫
経理部	文部技官	金 田	稔
	文部技官	森 田	憲 治
	文部技官	高 田	正 道
教育学部	文部教官	瀧 澤	弘
	文部教官	加 瀬	正二郎
	文部教官	栗 原	幹 夫
理学部	文部教官	杉 本	啓 郎
	文部事務官	高 森	隼
	文部技官	東 山	明 信
工学部	文部教官	菅 井	道 三
	文部教官	西 村	格
	文部教官	新 井	甲 一
	文部教官	品 川	不二雄
	文部事務官	大 場	克 晃

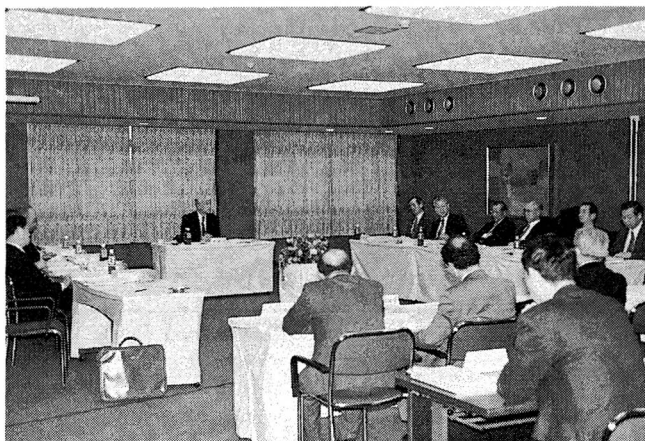
(以上15名)

外部評価委員会を開催 -工学部-

工学部は、3月23日、学部改革の在り方を探るため、県内外の研究者や企業の有識者を招き、初の外部評価委員会を同学部大会議室で開催しました。

はじめに宮下工学部長から挨拶があり、続いて、同学部・学科の改組充実の方策や同学部の理念・目標について総括説明が行われました。引き続き、各学科長からそれぞれの学科の特色等について説明があり、質疑応答に入りました。

委員からは、研究面について「ほかの大学とどこが違うのか、みえてこない」、「特徴ある研究で他の大学と差別化を」等の意見が出されたほか、教育面では「学生による授業評価を」、「外国人教員を入れて語学教育を充実すべき」との意見がありました。



▲活発な意見が出された外部評価委員会

工学部では、各委員からの提言及び外部評価アンケートの回答を基にして、今後、学部運営や学部教育等の改革に取り組む予定です。

なお、工学部外部評価委員に就任された方々は、次のとおりです。

(学識経験者)

- | | | |
|-----|-------|--------------------|
| 委員長 | 林 勇二郎 | 金沢大学長 |
| 委員 | 片岡 邦夫 | 神戸大学副学長 |
| 〳 | 真田 雄三 | 北海道大学名誉教授 |
| 〳 | 架谷 昌信 | 名古屋大学理工科学総合研究センター長 |
| 〳 | 増本 健 | 財団法人電気磁気材料研究所所長 |
| 〳 | 松村 文夫 | 石川工業高等専門学校長 |
| 〳 | 宮田 武雄 | 茨城大学長 |

(企業経営者)

- | | | |
|---|-------|--------------|
| 〳 | 飴 久晴 | コーセル株式会社社長 |
| 〳 | 石原 実 | 北陸電力株式会社副社長 |
| 〳 | 北野 芳則 | 株式会社YKK副社長 |
| 〳 | 杉野 博 | 株式会社スギノマシン会長 |
| 〳 | 竹田雄一郎 | 富士薬品工業株式会社社長 |
| 〳 | 水口昭一郎 | 立山科学工業株式会社社長 |

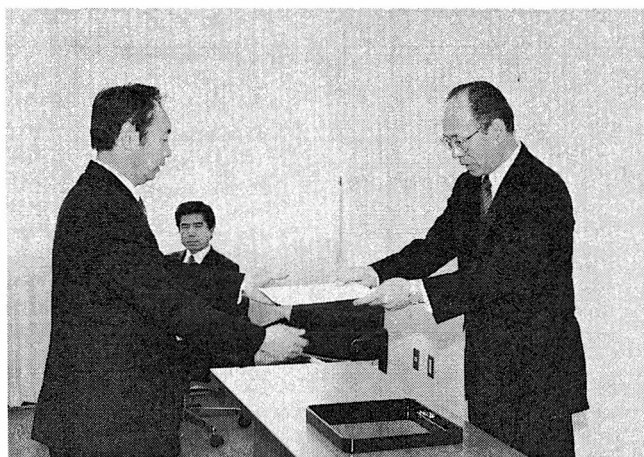
(以上13人)

職員教養研修（放送大学受講）修了式を実施

3月23日、事務局小会議室において、職員教養研修（放送大学受講）の修了式が行われました。

この研修は、放送大学の授業を受講し、職務遂行に必要な行政的視野を深めることにより、公務員としての資質を向上させることを目的としています。

今回は、昨年10月から本年3月までの間、15回の講義を自宅や放送大学富山地域学習センターなどで受講し、無事単位認定試験に合格した職員19人に水上事務局長から修了証書が授与されました。

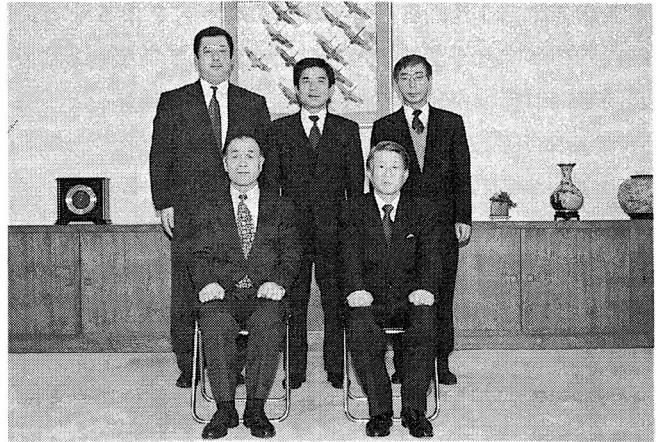


▲水上事務局長から受講生代表に修了証を授与

永年勤続者表彰式を実施

3月31日、学長室において、退職時における富山大学永年勤続者表彰式が関係部課長の列席のもと実施されました。

式では、時澤学長から35年勤続された金田 稔 経理部 経理課車庫長に表彰状が授与され、併せて記念品が贈呈されました。式終了後、同車庫長を囲む懇談会が催され、和やかな懇談が行われました。



▲時澤学長（前列右）、金田車庫長（前列左）を囲み記念撮影。後列左から山木人事課長、秦庶務部長、鈴木経理課長

(海) (外) (渡) (航) (者)

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	人文学部	助教授	竹内 潔	フランス	研究打合せ及び資料収集	12. 3. 1 ～ 12. 3. 26
	教育学部	助教授	徳橋 曜	フランス	極小国家の「国家アイデンティティ」の社会的・経済的・文化的基盤に関する研究のための調査・資料収集	12. 3. 1 ～ 12. 3. 13
	理学部	教授	山田 恭司	フィリピン	寄生植物の色素体ゲノムに関する研究打合せ	12. 3. 2 ～ 12. 3. 9
	工学部	教授	升方 勝己	アメリカ合衆国	多機能光触媒スパッタ薄膜の形成と環境材料への応用に関する研究打合せ	12. 3. 4 ～ 12. 3. 13
	教育学部	助教授	黒田 卓	シンガポール	「情報教育におけるカリキュラムとコンテンツ開発に関する実証的研究」に関する放送教育調査	12. 3. 8 ～ 12. 3. 17
	教育学部	教授	佐藤 幸男	マレーシア、モーリシャス、マダガスカル、中国	極小国家の「国家アイデンティティ」の社会的・経済的・文化的基盤に関する調査	12. 3. 13 ～ 12. 3. 21
	経済学部	助教授	青木 亮	中国	「アジア危機以降の環日本海地域の変容と展望」に関する調査研究	12. 3. 14 ～ 12. 3. 23
	人文学部	教授	藤本 幸夫	大韓民国	朝鮮儒林文化に関する資料調査	12. 3. 15 ～ 12. 3. 18
	総合情報処理センター	助教授	高井 正三	大韓民国	日本現存韓国古書（書誌情報）データベース構築における旧字体漢字及び朝鮮固有外字登録表示、印刷方法に関するレビューを受ける	12. 3. 15 ～ 12. 3. 18

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
外国出張	経済学部	助教授	近藤 和哉	ドイツ連邦 連合王国 フィンランド	「精神医療事故の法政策的研究」に関する研究打合せ	12. 3. 19) 12. 3. 30
	経済学部	助教授	大森 義明	アメリカ合衆国	アメリカ合衆国東部経済学会2000年大会出席, 研究発表	12. 3. 22) 12. 3. 27
海外研修	教育学部	教授	山地 啓司	アメリカ合衆国	ハワイにおける教員養成に関する調査・研究	12. 3. 3) 12. 3. 8
	人文学部	助教授	村井 文夫	フランス	18世紀フランスにおけるマニエティスム・アニマルに関する文献調査	12. 3. 9) 12. 3. 31
	人文学部	助教授	徳永 洋介	オーストリア	モンゴル時代関係史料の調査・収集	12. 3. 10) 12. 3. 21
	人文学部	教授	小谷 伸男	スイス フランス	ガンダーラ美術・考古学国際学会に出席, 発表	12. 3. 14) 12. 3. 21
	人文学部	助教授	呉人 恵	ロシア連邦	コーリャク語資料収集	12. 3. 17) 12. 4. 9
	人文学部	教授	小川 洋通	トルコ ギリシア エジプト	資料収集	12. 3. 20) 12. 4. 6
	人文学部	助教授	赤尾 千波	アメリカ合衆国	アメリカ史学会(OAH)年次大会に出席	12. 3. 26) 12. 4. 7
	経済学部	助教授	伊藤 司	ドイツ連邦	ドイツ民法学に関する資料収集, 調査	12. 3. 26) 12. 4. 3
	人文学部	講師	林 夏生	大韓民国	韓国における対日文化交流政策の変化に関する調査・研究	12. 3. 29) 12. 4. 5
	教育学部	助教授	深見友紀子	アメリカ合衆国	鍵盤教育, コンピュータミュージックに関する調査及び研究	12. 3. 31) 12. 4. 8
	経済学部	教授	佐伯 利丸	アメリカ合衆国	米国におけるマルクス経済学に関する資料収集	12. 3. 31) 12. 4. 10

職 員 消 息

《住所変更》

部 局	職	氏 名
庶務部	文部事務官 (庶務係)	穴田 さおり
人文学部	助 教 授 (英米言語文化)	赤尾 千波
理学部	助 手 (情報数理)	幸山 直人
〃	文部事務官 (庶務第一主任)	蔵川 一正
経済学部	助 教 授 (民事法)	浅井 尚子
工学部	助 教 授 (応用化学)	小田 晃規
〃	文部事務官 (学生主任)	平野 美智子
〃	文部技官 (電気システム工学)	高安 勇吉

主 要 行 事

本 部

- 3月1日 第6回セクシュアル・ハラスメント対応等委員会
- 2日 大学開放担当課長会議（国立教育会館）
国立大学留学生担当課長会議（東京大学）
- 7日 第2回教養教育委員会管理運営専門委員会
平成12年度入学者選抜個別学力検査（前期日程）合格者発表
- 8日 第20回将来計画委員会
- 9日 独立行政法人化問題研究特別講演会
演題；独立行政法人化問題と大学経営について
講師；宮脇 淳北海道大学法学部教授
退職者説明会
- 第4回国際交流委員会
会計係長会議
- 第2回教育研究基盤校費検討委員会
- 10日 第9回教養教育委員会
第2回教養教育検討特別委員会
- 13日 平成12年度入学者選抜個別学力検査（後期日程）
- 14日 第21回将来計画委員会
第12回事務協議会
- 14～15日 前期日程合格者等入学手続き
- 16日 学位記（工学博士）授与式
第5回教養教育委員会企画専門委員会
退職者を囲む懇談会
- 17日 組換DNA実験安全委員会
第5回部局長会議
第19回評議会
第1回発明委員会
第3回教育研究基盤校費検討委員会
- 21日 第22回将来計画委員会
第10回教養教育委員会
平成12年度入学者選抜個別学力検査（後期日程）合格者発表
- 23日 第3回教養教育検討特別委員会
職員教養研修（放送大学受講）修了式
開学50周年記念事業委員会

- 24日 平成11年度学位記授与式（富山市芸術文化ホール）
名誉教授との懇談会（名鉄トヤマホテル）
- 25日 大学教育改革フォーラム（京都大学）
- 27日 平成12年度入学者選抜個別学力検査（後期日程）合格者入学手続き
工学部大学院実験研究棟竣工検査
- 28日 第3回教養教育委員会管理運営専門委員会
低温液化室運営委員会
富山県地区国立学校等人事担当課長会議
- 31日 永年勤続者表彰式
入寮選考委員会

人 文 学 部

- 3月1日 学部教務委員会
学部情報処理委員会
- 3日 教授会
学部自己点検委員会
学部広報委員会
人事推薦委員会
- 8日 学部将来計画委員会及び学部予算委員会の合同委員会
研究科委員会
教授会
- 9日 学部図書委員会
- 17日 学部入学者選抜方法検討委員会
- 20日 教授会
- 21日 学部学生生活・就職指導委員会
- 22日 学部将来計画委員会
研究科委員会
教授会

教 育 学 部

- 3月1日 学部将来計画委員会
自然観察実習センター運営委員会（持ち回り）
- 3日 学部入学試験委員会
教授会（臨時）
人事教授会

- 附属教育実践研究指導センター運営委員会
- 4日 附属幼稚園避難訓練
- 7日 研究科委員会小委員会
学部図書委員会
学部学生生活委員会
学部教務・学生生活合同委員会
学部教務委員会
- 8日 学部予算委員会
研究科委員会
教授会
人事教授会
- 10日 附属養護学校卒業式
- 14日 学部将来計画委員会
附属幼稚園修了式
- 15日 自然観察実習センター運営委員会(持ち回り)
附属小学校卒業式
- 16日 附属中学校卒業式
- 18日 附属中学校及び附属養護学校修了式
附属幼稚園終業式
- 20日 学部入学試験委員会
教授会
人事教授会
- 21日 附属小学校修了式
- 29日 学部就職指導委員会

経 済 学 部

- 3月2日 財務委員会
- 3日 学部入学試験委員会
教授会
教授会運営合理化検討委員会
- 7日 学部教務委員会
- 8日 人事教授会
研究科委員会
教授会
学部国際交流委員会
- 13日 就職指導委員会
学部学生生活委員会
- 14日 学部入学試験委員会
- 15日 生涯学習・広報委員会
学部総務委員会
情報処理委員会
- 20日 学部入学試験委員会
教授会

- 学部学生生活委員会
- 21日 学部教務委員会
将来構想等検討委員会
- 22日 研究科委員会
教授会
- 27日 環日本海地域研究センター運営委員会

理 学 部

- 3月1日 学部自己点検評価委員会
- 3日 情報化対策委員会, 理学部案内編纂委員会の
合同委員会
教授会
人事教授会
- 6日 防火対策委員会, 学部防災委員会, 動物実験
委員会, 排水安全委員会の合同委員会
- 7日 学部施設委員会, ガラス工作室運営委員会の
合同委員会
- 8日 理工学研究科博士前期課程理学部会
教授会
人事教授会
理工学研究科博士前期課程理学部会専任教授
会
理工学研究科博士後期課程部会
理工学研究科委員会
- 10日 学科長会議
- 16日 学科長会議
学部教務委員会
学部予算委員会
- 17日 理工学研究科博士前期課程理学部会教務検討
小委員会
- 20日 教授会
人事教授会
- 23日 学部自己点検評価委員会

工 学 部

- 3月2日 学部合格者検討委員会
- 3日 教授会
- 6日 将来計画に係る検討委員会
機器分析センター運営委員会
- 7日 学部教務委員会
学部学生生活委員会
- 8日 教授会

- 専任教授会
工学研究科委員会
理工学研究科博士前期課程工学部会
工学研究科博士後期課程委員会
理工学研究科博士後期課程部会
理工学研究科委員会
- 10日 将来計画にかかる検討委員会
15日 教授会
専任教授会
学部教務委員会
外部評価実施委員会
- 16日 将来計画に係る検討委員会
20日 学部合格者検討委員会
教授会
- 23日 外部評価委員会

附属図書館

3月7日 第7回商議会

地域共同研究センター

3月3日 先端技術講演会
演題；放電並びに研削・研磨加工の最近の
動向－難加工材の研削・研磨加工－
講師；植田哲太郎富山県立大学教授

生涯学習教育研究センター

3月10日 第4回運営委員会

総合情報処理センター

3月10日 第4回運営委員会
21日 第5回運営委員会

留学生センター

3月3日 外国人留学生日本語研修コース第1期修了式

水素同位体科学研究センター

3月8日 第9回運営委員会（持ち回り）

資 料

平成12年度富山大学入学者選抜試験実施状況総括表

学 部	学科 (課程) 等	募集 人員 a(人)	志願者数 b(人)(b/a倍)	受験者数 c(人)(c/a倍)	合格者数(人)		入学 者数 (人)	入 学 者 内 訳						備考
					うち追加 合格者数	男子		女子	県内	県外	現役	浪人		
人文学部	人 文 学 科	65	420 (6.5)	325 (5.0)	74		66	33	33	18	48	54	12	
	国 際 文 化 学 科	50	237 (4.7)	159 (3.2)	57		50	28	22	8	42	44	6	
	言 語 文 化 学 科	80	440 (5.5)	295 (3.7)	99		83	17	66	25	58	74	9	
	計	195	1,097 (5.6)	779 (4.0)	230		199	78	121	51	148	172	27	
教育学部	学校教 育教員 養成課 程	学校教育系	23	101 (4.4)	68 (3.0)	24		23	1	22	12	11	19	4
		障害児教育系	7	24 (3.4)	16 (2.3)	8		8	1	7	6	2	7	1
		言語・社会系	25	114 (4.6)	73 (2.9)	29		28	15	13	8	20	20	8
		自然・生活系	25	96 (3.8)	65 (2.6)	31	3	27	10	17	10	17	20	7
		芸術・体育系	20	119 (6.0)	104 (5.2)	23		23	6	17	9	14	21	2
	生涯教 育課程	発達臨床専攻	10	48 (4.8)	43 (4.3)	12		11	4	7	5	6	11	
		生涯スポーツ専攻	10	73 (7.3)	61 (6.1)	12		10	5	5	4	6	10	
		人間環境専攻	20	79 (4.0)	51 (2.6)	20		20		20	6	14	17	3
	情報教 育課程	教育情報システム専攻	20	49 (2.5)	35 (1.8)	23	2	21	9	12	13	8	18	3
		マルチメディア芸術専攻	10	31 (3.1)	23 (2.3)	11		11		11	7	4	10	1
計	170	734 (4.3)	539 (3.2)	193	5	182	51	131	80	102	153	29		
経済学部	昼間主 コース	経済学科	155	523 (3.4)	387 (2.5)	186		157	107	50	44	113	134	23
		経営学科	120	510 (4.3)	388 (3.2)	145		122	72	50	32	90	111	11
		経営法学科	100	432 (4.3)	292 (2.9)	130	8	100	53	47	41	59	87	13
		小 計	375	1,465 (3.9)	1,067 (2.8)	461	8	379	232	147	117	262	332	47
	夜間主 コース	経済学科	20	87 (4.4)	63 (3.2)	35		22	16	6	13	9	15	7
		経営学科	20	135 (6.8)	101 (5.1)	38		20	10	10	12	8	18	2
		経営法学科	20	91 (4.6)	60 (3.0)	33	1	20	12	8	16	4	14	6
		小 計	60	313 (5.2)	224 (3.7)	106	1	62	38	24	41	21	47	15
計	435	1,778 (4.1)	1,291 (3.0)	567	9	441	270	171	158	283	379	62		
理学部	数 学 科	50	195 (3.9)	186 (3.7)	59	3	50	38	12	11	39	43	7	
	物 理 学 科	40	90 (2.3)	75 (1.9)	51	2	41	36	5	6	35	29	12	
	化 学 科	35	108 (3.1)	83 (2.4)	41	2	36	18	18	10	26	29	7	
	生 物 学 科	35	143 (4.1)	120 (3.4)	41		37	19	18	3	34	27	10	
	地 球 科 学 科	40	148 (3.7)	143 (3.6)	52	5	40	27	13	4	36	29	11	
	生物圏環境科学科	30	104 (3.5)	80 (2.7)	35		31	18	13	4	27	24	7	
	計	230	788 (3.4)	687 (3.0)	279	12	235	156	79	38	197	181	54	
工学部	電気電子システム工学科	88	328 (3.7)	322 (3.7)	110	2	92	89	3	37	55	77	15	
	知能情報工学科	78	248 (3.2)	241 (3.1)	96		81	66	15	32	49	66	15	
	機械知能システム工学科	88	267 (3.0)	264 (3.0)	117		96	93	3	25	71	84	12	
	物質生命システム工学科	151	618 (4.1)	420 (2.8)	176		163	114	49	47	116	135	28	
	計	405	1,461 (3.6)	1,247 (3.1)	499	2	432	362	70	141	291	362	70	
合 計	1,435	5,858 (4.1)	4,543 (3.2)	1,768	28	1,489	917	572	468	1,021	1,247	242		

(注) 上記の数は、推薦入学、帰国子女・社会人特別選抜、専門高校卒業生選抜の数を含み、外国人留学生の数は含まない。

平成12年3月卒業生数

○ 学 部

学部	学科(課程)	入学年度								計	
		10	9	8	7	6	5	4	2		
人文学部	人文学科			59(1)	10	1				70(1)	
	国際文化学科			42(2)	4	1				47(2)	
	言語文化学科			50	4	3				57	
	計	0	0	151(3)	18	5	0	0	0	174(3)	
教育学部	小学校教員養成課程			88	3	1				92	
	中学校教員養成課程			43	4	2				49	
	養護学校教員養成課程			18		1				19	
	幼稚園教員養成課程			30		1				31	
	情報教育課程			34	1					35	
	計	0	0	213	8	5	0	0	0	226	
経済学部	昼間コース	経済学科	3		130(2)	13	2	1		149(2)	
		経営学科	1		104(3)	3				108(3)	
		経営法学科	3		86	8				97	
		小計	7	0	320(5)	24	2	1	0	0	354(5)
	夜間コース	経済学科	2		16						18
		経営学科	3		17				1		21
		経営法学科	2		12						14
		小計	7	0	45	0	0	0	1	0	53
	計	14	0	365(5)	24	2	1	1	0	407(5)	
	理学部	数学科	1		40	10	5	1			57
物理学科		2		34	7	2	2	1	1	49	
化学科		3		32						35	
生物学科		3		34	4	1	1			43	
地球科学科		3	1	16	4	1	1			26	
生物圏環境科学科		1		26	4	2				33	
計		13	1	182	29	11	5	1	1	243	
工学部	電子情報工学科	17		116(5)	28(1)	9	6	3		179(6)	
	機械システム工学科	9(1)	4	69(2)	20	3	3			108(3)	
	物質工学科	5		57	16			1		79	
	化学生物工学科	4	2	39	18	5				68	
	計	35(1)	6	281(7)	82(1)	17	9	4	0	434(9)	
合計	62(1)	7	1,192(15)	161(1)	40	15	6	1	1,484(17)		

(注) 1. ()内は、外国人留学生で内数。

2. 平成9, 10年度入学の卒業生は、3年次編入学者。

3. 工学部機械システム工学科の平成7年度入学者数には、5年度編入学者1名を含む。

平成12年3月修了者数

○ 大 学 院

研究科	専 攻	入学年度			計
		10	9	8	
人文科学研究科	文化構造研究専攻	9 (2)	3		12 (2)
	地域文化研究専攻	3 (1)	1		4 (1)
	西洋文化専攻			1	1
	計	12 (3)	4	1	17 (3)
教育学研究科	学校教育専攻	8	1		9
	教科教育専攻	24 (2)			24 (2)
	計	32 (2)	1	0	33 (2)
経済学研究科	地域・経済政策専攻	2 (2)			2 (2)
	企業経営専攻	11 (8)	2		13 (8)
	計	13 (10)	2	0	15 (10)
理工学研究科 (博士前期課程)	数 学 専 攻	7			7
	物 理 学 専 攻	6			6
	化 学 専 攻	9			9
	生 物 学 専 攻	15 (1)			15 (1)
	地 球 科 学 専 攻	6 (1)			6 (1)
	生物圏環境科学専攻	7			7
	小 計	50 (2)	0	0	50 (2)
	電子情報工学専攻	50 (4)			50 (4)
	機械システム工学専攻	37 (3)			37 (3)
	物質工学専攻	25			25
	化学生物工学専攻	16 (1)			16 (1)
	小 計	128 (8)	0	0	128 (8)
	計	178 (10)	0	0	178 (10)
理学研究科 (修士課程)	生 物 学 専 攻		2		2
	計	0	2	0	2
工学研究科 (博士前期課程)	化学生物工学専攻		1		1
	計	0	1	0	1
修士課程及び博士前期課程合計		235 (25)	10	1	246 (25)
工学研究科 (博士後期課程)	システム生産工学専攻		3 (2)	1 (1)	4 (3)
	物質生産工学専攻		7 (4)		7 (4)
	計	0	10 (6)	1 (1)	11 (7)
理工学研究科 (博士後期課程)	エネルギー科学専攻	1			1
	計	1	0	0	1
博士後期課程合計		1	10 (6)	1 (1)	12 (7)
総 計		236 (25)	20 (6)	2 (1)	258 (32)

(注) 1. () 内は、外国人留学生で内数。

2. 理工学研究科(博士後期課程)平成10年度入学の修了者1名は、大学院学則第21条第2項ただし書き適用者。

平成11年度大学院研究科修了者一覧

人文科学研究科（修士課程）

専攻	氏名	論文題目
文化構造研究 (12人)	荒木 学	動詞の習得に関する実験的研究 －指示事象の特性と入力タイミングとの関連性－
	片山 友紀	大学生の捉える父親像と母親像 －結婚・家事・育児分担観との関わり－
	加藤 奏	記憶イメージの精神物理学的研究 －腕の運動感覚による長さの知覚と記憶の比較から－
	西山 志満子	音楽が認知機能に及ぼす効果 －信号検出機能への効果を中心として－
	増原 信明	慣れおよび状態不安がFmθ脳波の出現に及ぼす影響
	大塚 純司	古代赤彩土器の研究 －土器にみる古代社会の在り方と変質の構造－
	大橋 正浩	風景をめぐる活動と場所アイデンティティの形成 －「丘のまち・びえい」を対象として－
	平和 宏道	台湾彩票－明治期における官富富籤の発行から中止に至る過程
	シレズダーノワ ヴィクトーリ	宮沢賢治初期作品における笑い
	木村 隆	京劇行当の分化に付随する諸問題を考える
	菜畑 実千代	神戸外国人居留地における警察制度について
	李 占剛	二人の北島－戦士と亡命者の二重奏
地域文化研究 (4人)	高山 恭一	近世地方真宗門徒の重層的信仰についての考察 －越中砺波郡を中心に－
	堀江 智子	賢治童話と〈夢〉
	稲垣 文憲	帝国統治者としてのアイルランド人 －19世紀後半の軍人・植民地官僚・総督－
	キンジャーロワ マリヤ	遠藤周作の『死海のほとり』とブルガーコフの『巨匠とマルガリータ』 －福音書のイメージと解釈をめぐって－
西洋文化 (1人)	澤野 智子	モンゴルの軀下のロシア教会 1240-1378年 －府主教キリールからアレクシイまで－

教育学研究科（修士課程）

専攻	専修	氏名	論文題目
学 校 教 育	学 校 教 育	澤田 兼祐	教育の場における〈対話〉に関する一考察
		五十嵐 勝義	知的障害児における日常生活スキルの形成と長期的維持
		石尾 哲代	知的障害を伴う不登校女児へ訪問援助を適用した症例についての一考察
		菅原 洋光	学童期の運動指導のあり方 －体力の発達とパフォーマンス向上のための目標設定に関して－
		田畑 晶子	子どもの権利行使主体としての能力形成に関する研究
		本田 敏也	「あそび」と「学び」の在り方についての一考察 －「総合的な学習の時間」の意味づけ－
		三原 茂	異学年合同による「総合的な学習」に関する研究
		山本 良一	「情報活用の実践力」を育成する「総合的な学習」の単元設計に関する研究
(9人)		渡辺 幸恵	訪問援助による攻撃性の高い不登校男児症例についての一考察
	国語教育	伊藤 厚子	国語科における情報活用能力育成の研究

専攻	専修	氏 名	論 文 題 目
教 科 教 育	国語教育	山崎 仁美	硬筆書写指導の研究
		清水 晃	戦後中学校国語科教育における「基礎学力」についての考察
	数学教育	佐野 友昭	再生的・生産的思考力を育てる高等学校数学教育
	音楽教育	大森 和美	論文：音楽における発声とその練習についての考察 演奏：歌劇「A una rosa (ひとつのバラに)」他
		棚辺 仁美	論文：音あそびによる実践と考察 作品：Piano Suite “Autumn Tints”
		三鍋 暢恵	音楽教育における合唱指導の総合的研究 －多様な指導法を視点として－
		山下 真紀子	論文：創作活動におけるコンピュータ活用 作品：プロコフィエフ作曲「つかの間の幻影」吹奏楽編曲
	美術教育	小野 美恵子	造形教育における学校と地域 －学校・地域・美術館の連携のあり方と教師の役割－
		玉分 昭光	論文：美術と数学の相生と相剋 作品：二極の間の追求
		山本 兼史	論文：アンドリュー・ワイエスの作品研究～その精神性を探る～ 作品：水性描材による写実表現～心情の抽出を求めて～
	保健体育	高地 修	「生涯スポーツ」の普及に関する研究 ～ソフトバレーボールの誕生とその普及から～
		高邑 和樹	児童の逆上がりに関する研究
	技 術 教 育	小田 仁洋	研削加工面の摩擦性能
		渦辺 美由紀	児童の主體的な活動を促す学習環境構成の設計意図の研究
		川口 達也	ハイパーカードを使った教材開発とその実践に関する研究
		NG KAH SOON	自然体験学習活動における情報メディアの活用に関する研究
		山崎 一法	P S I 方式の授業における個人進捗データベースの設計と評価
		YANG FENG	情報教育に関わる教員研修のあり方
	家 政 教 育	上原 康代	ドイツ中等教育段階における家政教育の展開に関する研究 －女子特有教育から人間と環境教育への発展－
		大西 幸子	毛織物の防臭加工に関する研究
		黒地 忍	中学生における食生活とストレスの関係に関する一考察
		笹島 浩子	体験学習が他者理解および自己理解に及ぼす効果
		平井 美穂	子どもの生活リズムの乱れが心身に及ぼす影響

経済学研究科（修士課程）

専攻	氏 名	論 文 題 目
地域・経済政策 (2人)	包 洪 恩	中国国有企業の改革－遼寧省の重化学工業を中心として－
	劉 樹 海	21世紀中国東北における環境保全型経済発展に関する考察 －大連及び経済技術開発区における企業立地の事例研究から－
企 業 経 営 (13人)	竹 中 久 雄	破産における租税債権優先性について
	長 井 優	税効果会計に関する研究
	本 田 泰 郎	我が国における監査役制度の問題点とその課題
	松 澤 孝 憲	新株発行無効の訴えの無効原因について

専 攻	氏 名	論 文 題 目
	横 井 幸 治	裁量労働制の意義と発展可能性
	袁 曉 偉	中国の環境問題と環境管理 －その現状と課題－
	徐 慧 宇	総合的観光地選択モデルの展開
	HALIM BIN HAMDAN	マレーシアに進出した日系企業と日本の本社の比較研究 －人的資源管理の背景とその実態－
	HUDUGUEVA VICTORIA	在日外資系企業の経営戦略およびパフォーマンスに関する研究
	馬 淑 萍	中日女性における組織内機能の史的分析と進化モデル構築 －グローバル化と知識経済化－
	楊 富 山	台湾の対中国直接投資－本国の経済発展に関する考察－
	李 偉	中国における企業文化の形成と変革～日本との比較研究～
	LOW BEE CHIN	Entrepreneurial Roles towards Industrialization and Economic Development : －A Comparative Study of Japan and Malaysia－

理工学研究科（博士前期課程）

専 攻	氏 名	論 文 題 目
数 学 (7人)	金 光 健 志	Hermite多項式について
	佐々木 覚	一階中立型微分方程式の振動理論
	清 水 基 嗣	確立変数項級数絶対収束性
	田 村 亨	Martingale不等式に関するCarlen-Kr'eeの結果について
	富 井 稔	超準解析基礎づけについて
	烏 居 祥 恭	二階中立型微分方程式の振動理論
	中 村 登	平面写像の分岐について
物 理 学 (6人)	小 林 英 樹	液体カルコゲナイドの磁気抵抗
	近 藤 浩 樹	近藤反強磁性を示すCe化合物の広範囲温度の比熱測定
	早 河 秀 章	B中間子崩壊の研究
	松 永 智 美	D ₂ O分子の遠赤外レーザー分光
	高 柳 元 雄	ルメートル宇宙における相対論的物質の効果
	福 田 修 一	Eu化合物の原子価転移と熱電能測定
化 学 (9人)	木 戸 咲 恵	フルベン及びシクロトリペラトリレン誘導体の合成と性質
	新 保 昌 寿	ビニレン架橋ポルフィリンオリゴマーの合成と性質
	立 見 彰 弘	部分酸化触媒としてのリン酸バナジルの活性化に関する研究
	田 中 康 司	分子内Heck反応を用いるヘテロ環の構築とStreptozolin合成への応用
	早 川 亮	バナジウムの水素透過挙動に関する研究
	降 旗 克 徳	3-メチル-2, 5-ジヒドロ-1-ベンゾオキセピン類合成研究
	政 岡 典 子	シンジオタクチックポリプロピレン新型結晶の構造と振動スペクトル

専 攻	氏 名	論 文 題 目
	水 澤 仁 志	ガスの不均一系触媒反応の周波数応答法による速度論的研究
	清 水 邦 彦	脂質-水素ゲルの赤外強度とモルフォロジー
生 物 学 (15人)	石 川 貫 也	ヘビイチゴ属の種子散布
	荻 野 暁 子	腐生植物ギンリョウソウの色素体ゲノムの構造
	川 端 俊 一	ムネボソアリの性比と繁殖戦略
	佐々木 智 基	アミメアリの進化生態学的研究
	白 石 晃 一	カスリモミジガイ幼生の形態, 特に付着器官について
	中 川 禎	クルミハムシのオスによる配偶者選択とその適応的意義に関する研究
	長 田 悦 子	ウシガエルにおける下垂体後葉ホルモンの免疫化学的ならびに免疫組織化学的研究
	平 松 恵 子	ネナシカズラの寄生根形成過程における細胞分裂に関わる遺伝子の解析
	源 尚 樹	サイトカイニンによるネナシカズラの寄生根誘導過程で発現する遺伝子の解析
	森 山 夕 希 子	分裂による無性生殖を行うヤツデヒトデの有性生殖に関する研究
	山 本 紀 子	ヒトデの卵黄タンパク質と卵形成に関する研究
	横 山 正 樹	カスバリー線の形成位置の指標となる情報および分子
	吉 田 隆 行	軟骨魚類アカエイPACAPの性質と体内分布
	高 屋 恵 里 子	エンドウ上胚軸カスバリー線の発達に対する光の影響
	RIALID HALIDE	Establishment of Transgenic Sesame Plants using MAT Vector System
地 球 科 学 (6人)	岩 岡 圭 美	1998年飛騨山脈群発地震活動と火山深部構造
	巽 雅 敬	地球電磁気学的手法による雷現象の研究
	中 川 靖 浩	地殻深部の構造変形とテクトニクス
	野 村 成 宏	バイカル湖湖底堆積物の古地磁気・岩石磁気の研究
	村 上 信 一	磁性粒子を含む積雪の自然残留磁気に関する研究
	哈 斯 巴 特 尔	跡津川断層系茂住祐延断層の活動性
生 物 圏 環 境 科 学 (7人)	大和田 道 子	中部地方北部の温泉ガスの組成と同位体比
	奥 野 一	池ヶ原湿原におけるメタンおよび二酸化炭素フラックスの要因
	高 橋 憲 司	環境水中の陰イオン界面活性剤の膜捕集/蛍光X線定量法に関する研究
	田 中 一 穂	ゼンマイ胞子の葉緑体に存在する胞子特異的蛋白の分解機構
	針 木 和 也	クラミドモナスの鞭毛再生に及ぼす界面活性剤と内分泌攪乱化学物質の影響
	宮 田 健	ウニ卵母細胞の <i>in vitro</i> 成熟
	山 下 真 紀 子	クラミドモナスの増殖に及ぼすCd ²⁺ , Cu ²⁺ , Zn ²⁺ の影響

専 攻	氏 名	論 文 題 目
電子情報工学 (50人)	東 真 吾	論理回路用シミュレータに関する研究
	渥 美 正 明	パラクォーターフェニルを用いた有機EL素子に関する研究
	厚 村 徹	双極性パルスを用いた重イオンビーム発生
	荒 井 勇	多値論理回路に関する一設計法
	荒 井 盛 雄	概念構造辞書を用いた意味解析用辞書自動生成方式の研究
	生 田 成 秋	室内空気汚染ガスにおけるマルチガスセンサを用いたガス種検知システムに関する研究
	石 倉 慎 也	運動の開始が自発呼吸位相に与える影響に関する研究
	石 橋 賢	細胞外及びホールセルパッチ記録による中枢神経細胞の電気生理学的研究
	石 丸 雅 司	新たな微細屈折液晶表示方式に関する研究
	稲 積 泰 宏	符号化動画像のフレーム品質を考慮した画質評価法
	岩 崎 遊	ヒドラを用いたバイオアッセイ法による有害物質の検出法に関する研究 —画像処理の応用—
	大 浦 久 範	楕形電極構造を用いたネマチック液晶の新表示モードに関する研究
	大 上 貴 充	Windows環境上での汎用文書画像認識システムの作成
	沖 野 浩 二	楕円暗号の実装に関する研究
	神 村 仁 弘	容積補償法を用いた無侵襲長時間連続血圧測定が抹消部組織に与える影響
	金 原 兼 央	高速充電ブルームラインを用いたイオンビーム発生
	替 田 康	セルオートマトンを用いた雪の結晶成長シミュレーション
	児 嶋 秀 和	電動三輪車における操舵のアクティブ制御に関する研究
	清 水 淳 史	SrO及びSrTiO ₃ バッファ層を用いたSi(001)基板上へのBi系酸化物超伝導体薄膜のMBE成長
	園 田 敦	複合有限要素モデルによるマスクパターンの熱変形解析
	高 嶋 宏 文	微細形状真空三端子デバイスに関する研究
	高 田 守 周	強誘電性液晶を用いた横電界スイッチング方式に関する研究
	種 池 修	3次元情報を用いた顔の特徴点の抽出に関する研究
	寺 嶋 深	古文献画像のデータ検索システムの作成
	中 村 清 隆	地上電界を用いた雷雲電荷推定の数値シミュレーション
	中 山 拓 也	Emission of Whistler and Electromagnetic Waves from an Electron Shear-Flow Instability in a Plasma
	西 康 雄	Ge(001)基板上のIn単原子層吸着による表面再構成構造に関する研究
	沼 田 智 幸	網膜水平細胞のフリッカー応答特性に関する研究
	橋 場 義 則	くま取り効果を応用した相数変換装置に関する研究
	畑 野 篤	QLI符号の2段階複号を利用した信頼度の推定に関する研究
春 木 孝 之	Magnetic Flux Generation and Wave Emission during Coalescence of Magnetic Islands in Plasmas	
藤 田 吉 智	線条体における酸性線維芽細胞成長因子によるドーパミン遊離に関する研究	

専 攻	氏 名	論 文 題 目
	堀 井 哲 夫	論理回路設計用教育アプリケーションの構築に関する研究
	牧 田 浩 孝	風力発電の風車シミュレータに関する研究
	又 多 秀 昭	(Si _m Ge _n) 短周期超格子バッファ層を用いたSi(001) 基板上へのSiGe混晶層のMBE成長
	松 本 謙 一	自然言語を用いた質問応答システムの研究
	水 山 成 郎	高効率単相-三相変換装置に関する研究
	山 内 知 行	量子ドットを介した電子輸送と単一電子素子に関する理論的研究
	山 内 直 幸	微小視角における色覚特性-光源色の場合-に関する研究
	山 崎 義 之	上腕有限要素モデルによるカフ-動脈間の圧伝達率に関する研究
	山 村 大 輔	磁気アシスト遮断回路を用いた高繰り返しパルスパワー電源の開発
	山 本 一 郎	セシウム合金を陰極として用いた有機EL素子に関する研究
	山 本 岳 史	インバータ式蛍光灯の高調波低減に関する研究
	四 柳 弘 樹	微小視角における色覚特性-物体色の場合-に関する研究
	米 光 一 也	Langtonの自己増殖ループの形態的進化
	若 月 俊 之	液晶分散ポリマーをホール輸送層として用いた有機EL素子に関する研究
	KADIR MOHAMMED AFROSE	Analysis of Frequency Characteristics of the Three-coupled-line Balun Transformer
	THANAPATAY DUSIT	網膜神経細胞のスペクトル応答特性の精密測定に関する研究
	杜 宇 峰	低温バッファ層を用いたSi(001) 基板上でのSiGe系量子井戸の作成とその2次元電子の電気的特性
	藍 云 蔚	単相高効率整流回路のコンデンサ電圧不平衡補償に関する研究
機械システム工学 (37人)	秋 元 仁	Ni-Al系金属間化合物のマイクロ組織制御と高温力学特性に関する研究
	旭 広 高	室内移動機械のための柔軟転動体の基礎的研究
	石 崎 崇 史	一面冷却型熱衝撃実験法による超硬合金の熱衝撃抵抗に関する研究
	稲 吉 文 雄	超音波ウェーブレット解析による材料損傷評価に関する研究
	井 上 真 敬	吸着現象の分子動力学的研究
	大 熊 倫 寛	Ti-6Al-4V合金の高温低サイクル疲労強度に及ぼすひずみ波形の影響
	大 塚 淳 司	衝撃加工機械のロバスト動作制御に関する研究
	小 川 猛	管群型潜熱蓄熱槽の固・液相変化特性に関する研究
	加 田 大 介	摩擦熱を伴う転がり接触による半無限体内部空孔縁の応力と空孔縁き裂の応力拡大係数
	加 藤 幸 秀	フィン付管群の渦発生特性-セレーラッドフィンの特性と防振板の効果-
	草 野 真 司	ハイポイドギヤの歯切りセッチングに関する研究
	今 裕 文	アルミニウム合金の疲労強度特性に及ぼす各種表面処理の影響に関する研究
	榊 原 勇 治	焦点はずし機構を使った形状計測法
	笹 谷 光	拡大押し出しにおける幅広板材と異形材のメタルフロー制御に関する研究

専 攻	氏 名	論 文 題 目
	佐 藤 文 彦	RDF燃焼排ガスの急速冷却過程における熱流動特性とダイオキシン類の挙動
	佐 武 貴 司	超硬合金の微小き裂進展特性に及ぼすWC粒径の影響
	高 岡 恵 輔	フィン付管群の熱流動特性—フィンの種類および管列数の影響—
	田 中 芳 典	ウェーブレット変換によるZP干渉じまの解析
	辻 晶 樹	ワイヤプローブを用いた貫通形状精度計測装置の開発
	戸 田 慶 郎	アンギュラ・ハイポイドギヤの歯当たりに関する研究
	中 瀬 正 博	ワイヤ放電加工の放電衝撃力の解析
	中 田 丈 晴	自動化省力化設備構造用フレーム材のねじり特性の動的評価法の開発
	早 風 隆 行	YBa ₂ Cu ₃ O _{7-x} 系超伝導材料の高温加工に関する研究
	早 川 尚 志	水分を吸着した粒子充てん層の熱伝導率に関する研究
	開 士 峰	凝固過程の分子動力学的研究
	藤 盛 和 貴	奇数気筒機関の多列化に関する基礎的研究
	古 田 貢 司	線形及び非線形非フーリエ熱伝導方程式の解の挙動研究
	前 田 高 志	リング干渉計による変位測定法に関する研究
	益 野 智 之	TVスペックル干渉による変位測定に関する研究
	松 田 憲 男	アルミニウム合金の穴あけ抵抗の解析
	水 由 竹 也	スプレーフラッシュによる過熱液柱の微粒化に関する研究
	光 谷 広 太 郎	表面改質処理を施した高硬度鋼の疲労強度特性に関する研究
	守 田 哲	自励オンオフ駆動制御される弓状板ばねを用いた跳躍微小ロボットの繰り返し跳躍動作
	横 山 篤	クラッド鋼の疲労強度特性に関する研究
	施 建 忠	吸・脱着現象を利用した冷却システムの基礎的研究
	刘 慶	Al-17%Si合金のドリル加工における工具温度と穴あけ特性
	魯 連 涛	高炭素クロム軸受鋼の超長寿命域における疲労強度特性と表面処理の影響に関する研究
物 質 工 学 (25人)	石ヶ谷 繁 樹	Pr ₂ O ₃ (Pr ₆ O ₁₁)-MoO ₃ 系における固相反応について
	泉 聡	液体超急冷したAl-Si系合金の凝固組織と機械的特性
	井 上 友 景	回転振動傘型円板上における異形粒子の分離挙動の解析
	今 井 真 之	アルミニウム基共晶合金の腐食特性に関する研究
	内 山 拓 哉	1,1-二置換-1H-アズレニウムイオンの合成と性質
	岡 元 一 博	Nd _x Y _{1-x} Ni ₂ B ₂ Cの超伝導と磁性
	奥 村 一 郎	Al-1.0%Mg ₂ Si合金の時効析出過程におよぼす銅添加の影響
	小 田 幸 雄	シクロペンタ [gh] アズレノ [2,1-a] フェナレニウムカチオンの合成とその性質
	小 幡 祐 二	アズレンを含む新規なπ系直交型芳香族化合物の合成研究

専 攻	氏 名	論 文 題 目
	梶 田 伸 彦	電子ビーム合金化法で部分改質したAl-Mg合金の材料特性と耐食性に及ぼすニッケル含有率の影響
	狩 場 雅 則	H ₂ SO ₄ -NaCl水溶液中におけるSUS304鋼の応力腐食割れに及ぼす環境因子の影響
	川 畑 常 眞	過剰にシリコンを含んだAl-Mg-Si合金における二段時効挙動
	酒 井 秀 彰	(Nd _x Er _{1-x}) Rh ₄ B ₄ の超伝導と磁性
	坂 田 健	アミドリン酸類およびトリアジン化合物類の熱分析化学的研究
	櫻 真律江	Fe-Mn複酸化物の炭素還元過程における反応生成物
	田 中 康 博	電解コンデンサ用アルミニウム箔の表面エッチング
	土 田 和 哉	液中造粒プロセスの研究
	秦 香 織	砂層の乾燥における各種溶媒の乾燥特性推算法
	平 居 郁 雄	アセチル化デンプンの構造と性質
	平 野 功	ペンタシクロ [8.8.1.1 ^{3,8} .1 ^{12,17} .0 ^{3,8}] ヘンイコサー-4,6,12,14,16-ペンタエン-19-オンの合成及びその性質に関する研究
	澗 張 光 広	原子間力顕微鏡による液中の表面間相互作用力の検討
	見 崎 順 一	篩分けによる分級特性に及ぼす粒子形状の影響
	森 本 一 雄	ケテンアセタールの熱反応
	柳 本 高 志	パルス通電加圧焼結法によるAl ₃ Ti/Al傾斜機能材料の作製
	山 崎 智 美	表面修飾によるガスセンサーの開発
化学生物工学 (16人)	荒 木 安 子	新規共沈剤リン酸イットリウムを用いる微量元素の分離濃縮法の開発とその原子スペクトル分析への応用
	伊 東 晶 子	2,2'-ビフェニレン-フェニルチアザインの合成と反応性
	大久保 真 吾	The genetic switch of Lactobacillus plantarum phage ϕ gle
	河 合 自 立	Willgerodt-Kindler反応を用いたポリチオアミドの新規合成法の開発
	斉 藤 智 也	細胞機能を利用した色素生産とその過程に関する研究
	鈴 木 徹 也	S, S'-ジフェニル-S-メチルチアザインを用いた新規イミノスルホニウムイリドの合成とその反応性
	高 崎 純 司	酸化チタンを用いる気相光触媒分解プロセスの反応工学的研究
	土 川 博 之	ポリオクチルチオフェンフィルムを用いるフェノールの可視光光触媒分解: Fe ²⁺ イオンによる促進効果と分解機構
	堤 威 彦	蛍光性両親媒性 β 構造ペプチドの合成と水中及び脂質膜中での挙動
	藤 田 智 之	Studies on the Syntheses and Photochemical Behaviors of Thianthrene Sulfilimine Derivatives
	藤 卷 貴 佳	超深度脱硫触媒の開発
	舟 渡 達 也	Mutational analysis of the cell lysis protein Lys
	本 間 晃	Pd錯体触媒を用いたC-Nクロスカップリングによる複数のアゾベンゼンを持つアモルファス分子の合成とフォトクロミズム
	三 由 伸	S-スルホキシイミノ-及びS-スルホンジイミノ-チアザイン類の合成とその反応性
	横 山 尚 子	高分子電解質ゲルによる金属イオンの吸着・脱着平衡
李 凡	Photocatalytic Degradation of Organophosphorous Pesticides in Aqueous TiO ₂ Suspensions	

工学研究科（博士前期課程）

専攻	氏名	論文題目
化学生物工学 (1人)	松原 政治	Rh錯体触媒を用いるビスアリチルアルデヒドとジイン類の重付加反応による新規反応性ポリケトン類の合成と高分子反応

工学研究科（博士後期課程）

専攻	氏名	論文題目
システム生産工学 (1人)	古瀬 正浩	視覚神経回路網における情報処理に関する研究
物質生産工学 (1人)	羅 永春	フィールドエミッタアレイの電気特性及び有機薄膜発光素子への応用に関する研究

(注)平成11年3月31日付

工学研究科（博士後期課程）

専攻	氏名	論文題目
システム生産工学 (4人)	高松 衛	濃霧中における光源色及び物体色の視認特性に関する研究
	孫 志方	Study on Calculation for Harmonic Currents in AC/DC Converter Systems under Unbalanced Conditions
	張 慧敏	Magnetohydrodynamic and Relativistic Hydrodynamic Simulations for Astrophysical Plasmas
	Nabil Abd El-Latif Ahmed	Development and Application of Symmetrical PWM AC Chopper Voltage Converters (PMW制御交流チョッパを用いたコンバータの開発と応用)
物質生産工学 (7人)	奥村 善雄	積層アルミニウム/チタン箔の常温圧接による複合化と機械的性質に関する研究
	梶岡 孝則	Nazarov環化を鍵段階とするアズレノン及びアズレン類の合成研究
	坂本 佳紀	電子ビーム合金化法で銅およびニッケルを添加して改質したAl-Mg合金の材料特性と耐食性に関する研究
	王 輝民	Nitration of Pyrene Adsorbed on Silica Particles by Nitrogen Dioxide under Simulated Atmospheric Conditions
	金 炳住	Synthesis of Several Oxidized Sterols Bearing a Linker and Their Modification to Proteins as the Utilization to the Monoclonal Antibodies
	許 軍	フッ素系液晶材料の分子構造と物性
	霍 徳璇	(Ce, La)PdSn及び関連物質の磁氣的、熱的な特性及び輸送現象

理工学研究科（博士後期課程）

専攻	氏名	論文題目
エネルギー科学 (1人)	梶村 好宏	Simulation of Magnetic Field Generation during the Collision of Counter-Streaming Plasmas (反対方向に流れるプラズマ同士の衝突による磁場生成のシミュレーション)

工学研究科（博士後期課程）博士論文審査合格者

氏名	論文題目	授与年月日
酒井 充 (1人)	パターン認識の正解率に関する基礎的研究	平成12年3月16日

附属学校は今！？

児童生徒の姿を通して、附属学校の教育活動の一端を紹介します。



△附属幼稚園のモザイク壁画「ゆめいっぱいのもら・とびだせ！どうぶつ」と作成した園児達



△「総合の時間」学習発表会
(附属中学校体育館にて)



△附属小学校生徒（2年2組）と附属養護学校生徒が
植木鉢を共同制作し、花を植えて時澤学長をはじめ
地域住民に贈呈（3月17日）

編集 富山大学総務部企画室 〒930-8555富山市五福3190 TEL.(076)445-6029 FAX.(076)445-6033
印刷 あけぼの企画(株) 〒930-0031富山市住吉町1-5-8 TEL.(076)424-1755 FAX.(076)423-8899